

事業の基礎情報

実施主体	biid株式会社
事業実施地域	大阪府大阪市
共創の類型	他分野共創
他分野共創の類型	観光・まちづくり
共創パートナー	大阪北港マリーナ株式会社、バイトリップ合同会社、一般社団法人大阪海洋教育スポーツ振興協会、ちよっとヨットマリーナビーチ事業協同組合
運行形態	人の運送をする内航不定期航路事業
運行主体	biid株式会社

取組の概要

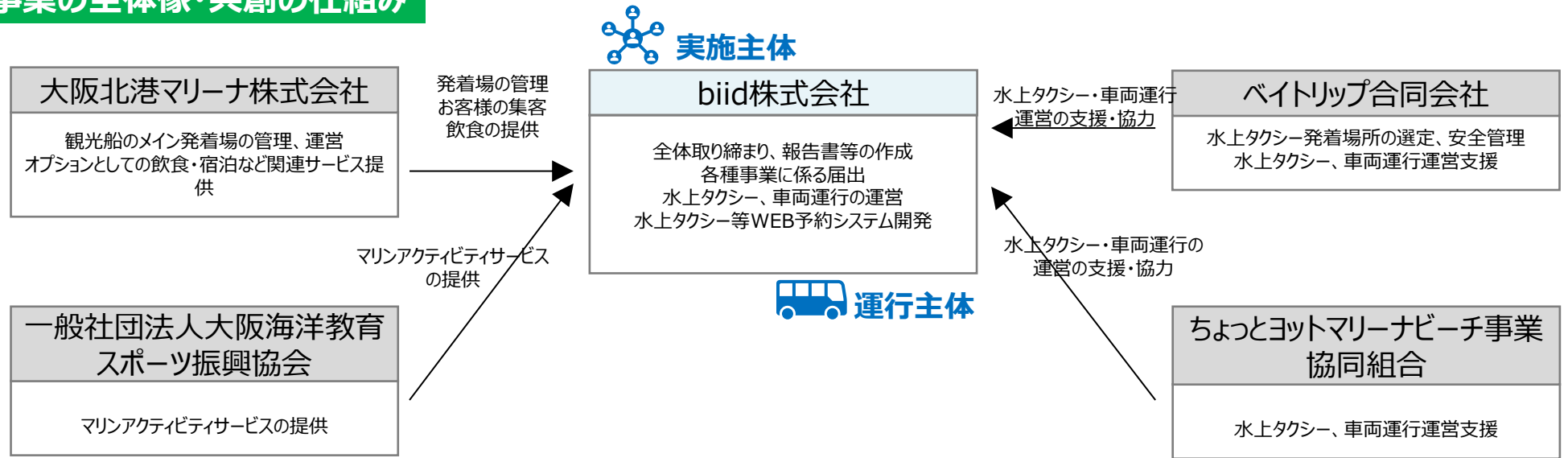
（現状の地域課題と事業目的）

来年度に控えている万博において、大阪市内の陸上交通混雑が各所で予想されており、事業者が運営する大阪北港マリーナも周辺道路混雑が想定されます。来年度を視野に入れて、夢洲～大阪北港マリーナ～ユニバーサルポート～中之島を結ぶ水上交通を確立し、パークアンドライド（クルーズ）の受入先として稼働をしていく。また、施設や公園緑地の地元利用者に対し交通混雑による影響が出ないよう、自家用車以外の更なる移動手段を確保していくことが課題として挙げられる。このため、小型船舶を利用した水上タクシーおよび一般車両を用いて周辺主要駅と観光テーマパーク、当該施設の間の輸送手段を確保するため、陸と海の両方の運行を実証検証し、交通需要の発掘と渋滞回避を行うことを目的とする。

（事業の概要）

水上輸送について、万博予定地の夢洲（現状予定）～大阪北港マリーナ（マリーナ・飲食・宿泊・緑地公園のある観光施設）～USJのあるユニバーサルポート～市内中心部の中之島をつなぐ、水上タクシーと観光クルーズを併せ持つ水上タクシーによる移動手段を提供しパークアンドライドを推進していく。宿泊施設、飲食施設、観光施設が連携・協働し、交通・宿泊・飲食を含むプラン造成に取り組む。陸上輸送について、西九条駅～大阪北港マリーナ～USJ間は一般車両による運行を行い、地元住民も含めた移動手段の選択を増やす計画。また、両輸送モードについて、手軽に予約および現状の空き状況の確認ができるように、水上タクシー等のWEB予約システムを開発する。

事業の全体像・共創の仕組み



取組の詳細

(地域の関係者との連携・協働)

biid株式会社: 本事業の申請主体として各種報告、運航航路の届出済。水上タクシー・車両運行の運営とWEB予約システム開発(発注)を担当する。

大阪北港マリーナ株式会社: マリーナ施設管理、レストランを運営。水上タクシーのメイン発着場として施設棧橋、飲食の提供を担当。

一般社団法人大阪海洋教育スポーツ振興協会: マリンアクティビティサービスの提供を担当する。

ベイトリップ合同会社・ちょっとヨットマリーナビーチ事業協同組合: 水上タクシー・車両の運行および発着場所の選定、運営の支援をする。

(実証事業により見込まれる効果)

- 水上タクシー等WEB予約システムにより利用利便性をあげ水面下の水上タクシーの需要の発掘を最大化し、パークアンドライドの周知による促進化を図っていくことで次年度以降の運行本数を見込むことが出来る状態になる。また単純な移動手段だけでなく、タクシー×クルージング要素を観光サービス化し、観光客の誘致につながる。

- パークアンドライドを実行し、万博を視野にいれた交通混雑の改善を図る。

- 陸上交通と海上交通の2軸で実証運行することで、地域住民と観光客の両方の需要を発掘し、地域交通の改善を図る。

取組の詳細

(事業実施手順・スケジュール)

①【水上タクシー運航事業、水上アクティビティ提供】

- 航路検討・設計・発着場所の選定 : 5月15日～5月31日 (biid株式会社・ベイトリップ合同会社
・大阪北港マリーナ株式会社・ちよっとヨットマリーナビーチ事業協同組合)
- 人の運送をする内航不定期航路事業変更届出 : 6月1日～6月30日 (biid株式会社)
- 水上タクシー運航開始、水上アクティビティ提供 : 7月1日～1月31日
- 車両運行開始、水上アクティビティ提供 : 9月1日～1月31日 (biid株式会社・ベイトリップ合同会社
・一般社団法人大阪海洋教育スポーツ振興協会・ちよっとヨットマリーナビーチ事業協同組合)

②【水上タクシー等WEB予約システム開発】

- 要件定義 : 6月1日～6月30日 (biid株式会社・ベイトリップ合同会社・大阪北港マリーナ株式会社)
- 基本設計 : 7月1日～8月31日 (biid株式会社)
- 開発・テスト : 9月1日～1月31日 (biid株式会社)

③【広告宣伝】

- 広告 : 7月1日～1月31日 (biid株式会社)
- 広告物制作 : 7月15日～9月31日 (biid株式会社)

④【船体・車両導入】

- 船体購入 : 7月1日～1月31日 (biid株式会社) 車両購入 : 7月1日～8月31日 (biid株式会社)

⑤【完了報告】 : 完了報告書提出～令和7年2月28日 (biid株式会社)

(補助事業実施後の予定)

本補助事業期間内に顧客に無償で多くの方に利用していただき、その代わりにSNS等の投稿などを必須とする運用で認知度を向上させる戦略を計画します。

本補助事業実施後は、向上した認知度を活用して通常の相場価格での運用に切り替えていきます。水上タクシーおよび陸上車両の移動サービスのみだけでなく、コンソーシアムの協力を元に飲食やマリナクティビティなど、セットプラン化することで高単価サービスへと昇華し、色んな情報を探すユーザーの目に触れる機会を増やし、一気にサービス化してまいります。

水上タクシー等のWEB予約システムはコンソーシアムをはじめとし、他業者とも連携していくことで最終的には大阪市全体の水上交通を中心とした、陸上交通およびアクティビティをまとめるWEB予約システムへと成長をさせていけるように検討をしていきます。